

Title	三田商学研究第12巻 自第1号至第6号 総目次
Sub Title	
Author	
Publisher	
Publication year	1971
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.13, No.6 (1971. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19710228-04050212

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究 第12巻 自第1号 至第6号 総目次

論 文

		〔号・頁〕
経済成長と貯蓄・投資……………	鈴木 諒 一	1・1
——保険投資を中心に——		
日本における「経営学」批判の系譜と現状……………	野 口 祐	1・32
自動車損害賠償責任保険と社会保障……………	庭 田 範 秋	1・50
——その改善の方向をめぐって——		
保険の自由化に対する損保業の態度……………	前 川 寛	1・73
ゾムバルトの技術論の検討(一)……………	植 竹 晃 久	1・88
——技術の概念構成と近代技術の展開——		
マーチャント・バンカーの発生過程……………	玉 置 紀 夫	1・107
——マーチャント・バンカー研究(1)——		
組織構造の基礎理論に関する試論……………	小 堺 勝	1・151
——“組織論”の統一的理解のために——		
企業の流動資産管理と短期資金需要……………	田 村 茂	2・7
マイクロ・アドバタイジングとマーケティング行動……………	村 田 昭 治	2・28
——マーケティング・コミュニケーションの研究——		
二変数差異の分析に関する若干の考察……………	山 口 操	2・55
日本企業のマーケティング戦略……………	〔清阿河〕	水 龍 瑩 保 榮 瑩 原 祐 司 河 祐 介
——日本生産性本部のマーケティング 戦略実態調査を中心として——		
数量-価格コンバーターの計測……………	〔黒吉〕	田 昌 祐 岡 完 治
マーケティング理論の展開に関する一考察(1)……………	堀 田 一 善	2・158
ゾムバルトの技術論の検討(二)……………	植 竹 晃 久	2・179
——方法論的特質とその批判的考察——		
経営理念論 経営者の職能と役割……………	十 川 広 国	2・199
からみた ——シュンペーターの「企業者論」の吟味を中心として——		
わが国中小企業の生産性と賃金……………	鈴木 諒 一	3・1
続保証保険の研究……………	庭 田 範 秋	3・25
——中小漁業融資保証保険の改善策——		
小売業の革新の再吟味……………	浅 井 慶 三 郎	3・50
その 3. ——フランチャイズ・システムについて——		

個人の資産選択行動 (続)	井原哲夫	3・73
成長と分配の相互依存関係	鈴木諒一	4・1
経営経済学的費用論 (その2)	野口祐	4・29
——費用形態論——		
K E O多部門経済成長モデル	黒田昌裕	4・46
——部内別短期供給行動の分析——		
時価発行価格の決定	井原哲夫	4・77
賃金構造の産業・地域間分析	鈴木諒一	5・1
現代社会保険論——その研究方向と内容——	庭田範秋	5・40
グーテンベルク学派における経営経済学研究の変遷(I)	小島三郎	5・58
新製品開発と能力開発との関連	清水龍瑩	5・81
——マナジリアルマーケティングの視点からみた新製品開発——		
社会会計と多部門成長モデル	黒田昌裕 高木新太郎	5・113
——K E O多部門モデルと改訂国民所得統計——		
70年代におけるわが国労務問題の展望と問題点(-)	森五郎	6・1
グーテンベルク学派における経営経済学研究の変遷(II)	小島三郎	6・25
製品別・市場別セグメント計画設定での諸関連原価概念	安達和夫	6・47
意思決定と情報——量と価値の定式化に関する試論——	土居弘元	6・75

資 料

K E O多部門モデル——付加価値及び要素所得の決定——	黒田昌裕	6・94
------------------------------------	------	------

書 評

G. Fromm, P.J. Taubman, Policy Simulation with an Econometric Model	鈴木諒一	1・175
A.R. Heesterman, Forecasting Models for National Economic Planning	鈴木諒一	4・90

論文紹介

H.O. Steckler, Forecasting with Econometric Models	鈴木諒一	3・101
--	------	-------

中西寅雄先生を偲ぶ	森五郎	2・221
中西寅雄博士履歴及び研究歴		2・1